

令和元年 (2019 年) 11 月 25 日

土地利用政策課長 川村

電話 0467-23-3000 (代表)

内線 2825

隈研吾 (くま・けんご) 氏を鎌倉市都市政策専門員に選定

本市のまちづくりを推進するため、隈研吾氏(株式会社隈研吾建築都市設計事務所主宰、東京大学大学院工学系研究科教授)を、都市政策専門員に選定しました。

1 名称

鎌倉市都市政策専門員

2 目的

本市が抱えるまちづくりのさまざまな課題の解決に向け、本市の将来のグランドデザイン、スマートシティ構想など、まちづくり推進における助言又は指導を求めるため、都市政策専門員に選定したもので、今後は、市長からの求めに応じ助言等をいただくこととなります。

3 今後の予定

令和2年1月25日(土)に建長寺で開催を予定している「鎌倉市制80周年記念 まちづくりシンポジウム」において、基調講演及びパネルディスカッションのパネリストとして出席いただく予定です。

シンポジウムの詳細及び参加者の募集については、広報かまくら12月15日号にて発表します。

※ シンポジウムに関する問合せ

まちづくり計画部都市計画課長 永井 (内線 2320)

共創計画部政策創造課長 竹之内 (内線 2791)

4 隈研吾氏について

東京大学建築学科大学院を修了後、コロンビア大学客員研究員を経て、1990年に隈研吾建築都市設計事務所を設立し、現在は東京大学大学院工学系研究科教授も務めています。

これまで数多くの国々で建築の設計を行い、日本建築学会賞ほか、国内外で様々な賞を受賞し、東京オリンピック・パラリンピックのメインスタジアムとなる新国立競技場の設計を手掛ける世界的に注目される建築家です。

また、中学・高校時代を本市の栄光学園で過ごし、2017年春にオープンした新校舎の設計監修も行っています。